



根来山げんきの森倶楽部

令和5年9月作業日誌



活動日：令和5年9月17日(日) 9:30～15:30 天気：晴れ 倶楽部員：46人

今月の作業も先月に引き続き、倶楽部員46名に加え、近畿大学から26名の学生の皆さんがボランティア参加をしてくださいました。9月に入っても猛暑の続く中、重労働に積極的に参加していただいたおかげで崩れた石垣も復旧、整備も順調に終わることができました。

石垣積み

前回に続き、崩れた石垣の補修作業を行いました。

これまでの作業で下から3段目くらいまで積み上がってきたのですがまだまだ全体の半分以上。先は長いです。

今回も引き続き、石を積み上げてその裏に細かい栗石を詰めて転圧する作業の繰り返しです。今回も近大の学生がたくさん参加してくれて、石を運んできたり栗石や土を集めてきたり、重労働を一生懸命にやってくれました。

作業が進むにつれて石を持ち上げる高さは高くなり、積みやすい形の石も少なくなり、裏に込める栗石も足りなくなってきて、後半になるほど厳しくなってきましたが、学生たちも積極的に参加してくれたおかげで、予定していた箇所がすべて完成しました。

正直、今日中には終わらないだろうと思っていたのですが、予想に反して作業がはかどり完成させることができました。今回も暑くて厳しい作業となりましたが、補修が完了して一安心です。みなさんおつかれさまでした。(古澤 祐史)



R5.10.07 げんきの森にて撮影

げんきの森ペディア

～風行性のシックな蛾 ホタルガ～

チョウ目マダラガ科

真っ黒な翅に赤い頭を持つことで、ホタルに似ていることからその名前が付けられました。

害虫であることから駆除される反面、岩手県ではレッドリストDに指定されるほど減少しているそうです。

幼虫の毛には毒がありませんが、分泌物には毒があるため触ると発疹やかゆみがあります。

ホタルガの幼虫



触るなケン!

ヒノキ谷入り口 草刈り



男性5名、女性6名でヒノキ谷入り口の草刈りをしました。現場は背の高い草がぼうぼうと生い茂り、その中に2メートルほどのアカメガシワや笹などが生え、足元は大きな石がゴロゴロとしている所でした。春になるとこごみが芽を出すそうです。

作業は機械で刈る人、アカメガシワを切る人、歩道の草刈りをする人に分かれ行いました。私は機械では刈れないアカメガシワなどをノコギリで切っていました。途中でボコボコしたむかごが付いた蔓(ニガカシュウ?)が沢山巻き付いていて苦労しましたが、周りがスッキリすると気持ちがよく楽しく作業ができました。午前中に2/3程が終わり、午後からも続きの作業をし、鬱蒼としていた場所は綺麗さっぱりとしました。

休憩中には、一人の遠くを指差し「あの木、カヤじゃない?実がなっている」という一言で、みんなが集まり「葉が柔らかいからカヤではない。イヌガヤじゃない?」、「カヤの実で油を搾るんよな」、「食べれるのかな〜?」と、ワイワイ、ガヤガヤと大盛り上がり。実を開いてみると汁が出てきて、舐めてみるととても甘くて美味しい。みんなには不評だったが、私はトロピカルフルーツに感じた。岡田さんに確認すると、やっぱりイヌガヤで実は食用にならないようで、残念な結果になった。

今回の作業は、思ったよりスムーズに終わることができ、みんなの力はすごい!と感じました。それにイヌガヤとの出会いもあり、知識を増やすことができ、とても楽しい一日となりました。ありがとうございました。(寺下 さちえ)

うるし谷整備

メンバー8名うち小学生1名、近大実習生7名で活動。

暑い中でも季節を忘れない彼岸花や水引き草が咲いた晴天下での作業です。うるし谷入口で平成31年4月に整備された枕木階段の菩提院川沿い民有地に接する斜面に密生した笹や竹などの伐採を行いました。

伐採、引き出し、運搬、整理とそれぞれに分担しての作業です。カズラが絡んだ塊を鋸で伐り、剪定鋏でつるを切りながら少しずつ引き出し、メンバーの方が草を刈って整備していただいている置き場へ運んで片付けました。小学生も大学生と一緒に刈り取った笹を運び階段をっせと上り下りしていました。

休憩時間には草での相撲など仲良く活動していてほほえましい光景でした。

暑さの中、斜面の勾配もきつい作業で転倒や虫刺されなどもあり注意や配慮が足りず反省しています。何とか午前中に 三分の一程度を片付け作業を終えました。皆で写真をとって解散です。

谷の奥の草刈りを担当されていたMさん、午後片付けをしていただいた別のMさん有難うございました。(西原 充幸)



青木新道整備

今回は、青木新道の整備をしました。

下の方は前回終わっているので中段から上部にかけての作業でした。

午前中は、近大生 15 名とクラブ員 8 名で 3 チームに分かれての作業で、階段を平らにして杭を打ち直し横木もリニューアルしていきました。まだまだ気温が高く風もなかったので、掘ったり、杭をうつ作業はかなりきつく斜面が急なこともあって、丸太を引き上げるのもかなり大変でしたが、近大生の若いパワーとベテランの指導の下、設置することができました。

午後からは、草刈り隊からも応援してもらい、ほぼ全体をなおすことができました。これで雨が降っても、滑るのが軽減されると思います。

今回で近大生は最後でしたが、杭をうったり道具の使い方もずい分上手になっていました。これを機会に森林整備に若者がもっと参加してくればいいなと思いますし何気なく歩いている山道は誰かのおかげで歩けていることが分かってもらえたかなと思いました。（栗山 美和）



先日のお月見コンサートは今までのお月見コンサートの中で最大の観客が集まってくれたのではないかなというくらいの大盛況でした。

ギタリストの濱口祐自さんの人気が定着していることに加えて、HP やインスタなどを見てくれる人も増えてきているように感じます。

それから、お手伝いいただいたみなさんありがとうございました。今年は初めて食べ物や飲み物などの出店も来てもらったので今までよりは賑やかは雰囲気コンサートになったのではないのでしょうか。

もちろん、次回への反省点もいろいろありますが、また来年に向けてより充実したお月見になるようにみなさんご協力ください。

お願いします。

岡田 和久